

# かくだ

Kakuda city

市議会だより

第171号

平成25年5月1日



▲議員会主催による交通安全講習会のような

(平成25年2月6日 「角田市役所301会議室」にて)

## ■おもな内容■

### 第366回定例会

- ◇本会議の概要……………2～3
- ◇審議結果一覧……………3
- ◇予算審査特別委員会審査から……………4
- ◇一般質問……………5～7

- ◆第7回議会報告会……………8～10
- ◆平成24年度行政視察の受け入れ状況……………10
- ◆議会運営委員会行政視察……………11
- ◆6月定例会日程(予定)……………12
- ◆議会日誌……………12
- ◆編集後記……………12

# 新年度予算議案など 33議案を審議しました

第366回定例会は、2月19日に招集され、市長から29件の議案が提案されました。そのうち新年度予算については、予算審査特別委員会を設置し、条例議案については、所管の常任委員会にそれぞれ付託しました。上程された議案は、慎重に審議され、25日間の会期を経て3月15日に閉会しました。

## 本会議

◎**第1日（2月19日）**  
会期を3月15日までの25日間と決定した後、人権擁護委員の候補者の推薦について審議し、原案のとおり同意しました。

◎**第2日（2月25日）**  
続いて、平成24年度各種会計補正予算のほか、平成25年度角田市予算案及び施政方針に関する説明がありました。

◎**第3日（2月28日）**  
初日に提案された25議案に対し、小湊毅議員、八島定雄議員、日下七郎議員、今野林一郎議員、本田敏昭議員、馬場道晴議員の6名が質疑を行いました。

◎**第4日（3月13日）**  
上程された議案のうち、条例関係7議案は各常任委員会に付託し、平成25年度各種会計予算関係8議案について

は、「予算審査特別委員会」を設置し、付託しました。

◎**第5日（3月14日）**  
前日に引き続き、2名の議員が一般質問を行いました。（7ページ参照）

◎**第6日（3月15日）**  
続いて、平成24年度角田市一般会計補正予算（第7号）など13議案について討論、表決を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

◎**第7日（3月15日）**  
続いて、平成24年度角田市一般会計補正予算（第8号）及び平成25年度角田市一般会計予算の議案訂正の件が日程に追加されました。

◎**第8日（3月15日）**  
その後、一般会計補正予算（第8号）の議案に関する説明があり、表決の結果、原案のとおり可決し、議案訂正の件については、これを承認しました。

◎**第9日（3月15日）**  
続いて、平成24年度角田市一般会計補正予算（第9号）の議案に関する説明があり、表決の結果、原案のとおり可決し、議案訂正の件については、これを承認しました。

◎**第10日（3月15日）**  
続いて、平成24年度角田市一般会計補正予算（第10号）の議案に関する説明があり、表決の結果、原案のとおり可決し、議案訂正の件については、これを承認しました。

◎**第11日（3月15日）**  
続いて、平成24年度角田市一般会計補正予算（第11号）の議案に関する説明があり、表決の結果、原案のとおり可決し、議案訂正の件については、これを承認しました。

◎**第12日（3月15日）**  
続いて、平成24年度角田市一般会計補正予算（第12号）の議案に関する説明があり、表決の結果、原案のとおり可決し、議案訂正の件については、これを承認しました。

◎**第13日（3月15日）**  
続いて、平成24年度角田市一般会計補正予算（第13号）の議案に関する説明があり、表決の結果、原案のとおり可決し、議案訂正の件については、これを承認しました。

## 人事（推薦）

◎**人権擁護委員の候補者の推薦について**  
任期満了に伴う人権擁護委員の候補者の推薦について、次の3名を推薦するものです。任期は平成25年7月1日から平成28年6月30日。

佐藤 義 友氏（再任）  
小梨 みどり氏（新任）  
荒井 秀一氏（新任）

## 主な補正予算の概要

◎**一般会計（第7号）**  
歳入歳出予算の総額からそれぞれ3億3,739万2千円を減額補正するほか、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正を行うものです。

◎**一般会計（第9号）**  
歳入の主なものは、市税及び財産収入の追加で、歳出の主なものは次のとおりです。

・ 歳入の主なものは、国庫支出金及び市債の追加で、歳出の主なものは次のとおりです。  
・ 児童館等耐震診断調査業務委託料  
・ 江尻排水機場除塵機走行装置修繕等業務委託料  
・ 道路舗装工事費

## 意見書の提出

◎**暴力団排除条例**  
市民生活の安全と平穏を確保するとともに、市内における社会経済活動の健全な発展を提出しました。

◎**石油製品高騰への特別対策と石油製品の適正価格・安定供給の実現を求める意見書**  
石油製品高騰への特別対策と石油製品の適正価格・安定供給の実現を求める意見書の提出について

◎**東根地区における生活基盤等に関する陳情**  
角田市平貫字土浮102 角田市東根地区振興協議会 会長 田中宏志

◎**石油製品高騰への特別対策と石油製品の適正価格・安定供給の実現を求める意見書**  
石油製品高騰への特別対策と石油製品の適正価格・安定供給の実現を求める意見書の提出について

◎**東根地区における生活基盤等に関する陳情**  
角田市平貫字土浮102 角田市東根地区振興協議会 会長 田中宏志

◎**石油製品高騰への特別対策と石油製品の適正価格・安定供給の実現を求める意見書**  
石油製品高騰への特別対策と石油製品の適正価格・安定供給の実現を求める意見書の提出について

表1

## 第366回定例会審議結果一覧

議員数は17名。議長は表決に加わらないため、表決に参加した議員数は16名。(○…賛成、×…反対)

件名	議決年月日	議決結果	会派				
			クラブ みんしん	政友会	市民クラブ	日本共産党 角田市議団	無会派
市長提出議案							
人権擁護委員の候補者の推薦について	2月19日	同意	○	○	○	○	○
一般会計（第7号）	2月28日	可決 (賛成13 反対3)	○	○	○ 2 × 1	×	○
国民健康保険事業特別会計（第3号） 後期高齢者医療特別会計（第2号） 介護保険特別会計（第3号） 公共下水道事業特別会計（第4号） 農業集落排水事業特別会計（第4号） 水道事業会計（第3号）	2月28日	可決	○	○	○	○	○
一般会計（第8号）	2月28日	可決 (賛成14 反対2)	○	○	○	×	○
一般会計（第9号）	3月15日	可決	○	○	○	○	○
公共下水道事業特別会計 農業集落排水事業特別会計 東根財産区特別会計	3月15日	可決	○	○	○	○	○
一般会計 国民健康保険事業特別会計 後期高齢者医療特別会計 介護保険特別会計 水道事業会計	3月15日	可決 (賛成14 反対2)	○	○	○	×	○
市議会等に出頭した関係人等に対する実費分償に関する条例等の一部改正について	2月28日	可決	○	○	○	○	○
暴力団排除条例の制定について 角田市スポーツ推進審議会条例の制定について 角田市表彰条例の一部改正について 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について 角田市障害者就労支援施設条例の一部改正について 角田市道路占用料条例及び角田市公共物管理条例の一部改正について	3月15日	可決	○	○	○	○	○
財産の処分について（土地）	2月28日	可決 (賛成13 反対3)	○	○	○ 2 × 1	×	○
宮城県市町村職員退職手当組合規約の変更について	2月28日	可決	○	○	○	○	○
財産の取得について（塩化カリ肥料）	3月15日	可決	○	○	○	○	○
議員提出議案	議決年月日	議決結果	クラブ みんしん	政友会	市民クラブ	日本共産党 角田市議団	無会派
角田市議会基本条例の一部改正について 角田市議会委員会条例の一部改正について 角田市議会会議規則の一部改正について	2月28日	可決	○	○	○	○	○
石油製品高騰への特別対策と石油製品の適正価格・安定供給の実現を求める意見書の提出について	3月15日	可決	○	○	○	○	○

◎各会派の構成メンバー  
●クラブみんしん（谷津睦夫、今野林一郎、細川健也、相澤邦戸、柄目孝治）  
●政友会（渡邊誠、齋藤正一郎）  
●市民クラブ（本田敏昭、小島正、湯村勇）  
●日本共産党角田市議団（日下七郎、八島定雄）  
●無会派（会派に属さない議員）小湊毅、馬場道晴、伊藤善昭、佐藤正友議長、高橋力雄副議長





## 年々増加する空き家対策などについて

湯村 勇 議員

議員▼最近、高齢化や少子化などにより、市内の空き家の増加が目立っています。そのままだと、おくと、美化や景観を損なうばかりでなく、犯罪や火災の発生の温床にもなっています。市で空き家に関する条例を制定するなど、早急な対策を望みます。

市長▼この問題を解決する秘策の1つとして、昨年10月に空き家バンク制度をスタートさせたところです。また、平成25年度には地域の方々と連携しながら、空き家等の実態調査を行い、実態を把握した上で、どのような条例が本市にあっていいのか検討します。

議員▼高齢者のひとり暮らし生活は家に閉じこもりがちです。地域の中で活動の場を与え、社会と交流を持てるようなまちづくりが必要だと思えますが、どうですか。

市長▼社会参加を促すために、友人、知人、ご近所といった地域の誘いが非常に有効であると考えています。隣近所の顔が見える小さいまちだからこそ可能な高齢者サロンなど、地域のコミュニティ力を生かした事業への支援を充実させることが、角田市らしいひと暮らしらしき対策につながっていくものと考えています。

議員▼森林環境税を活用する事業には、環境保全を目的とした水源林等の整備、里山林の整備、利便促進、生物多様性、水

議員▼森林環境税を活用する事業には、環境保全を目的とした水源林等の整備、里山林の整備、利便促進、生物多様性、水

議員▼森林環境税を活用する事業には、環境保全を目的とした水源林等の整備、里山林の整備、利便促進、生物多様性、水

議員▼森林環境税を活用する事業には、環境保全を目的とした水源林等の整備、里山林の整備、利便促進、生物多様性、水

議員▼森林環境税を活用する事業には、環境保全を目的とした水源林等の整備、里山林の整備、利便促進、生物多様性、水

議員▼森林環境税を活用する事業には、環境保全を目的とした水源林等の整備、里山林の整備、利便促進、生物多様性、水

議員▼森林環境税を活用する事業には、環境保全を目的とした水源林等の整備、里山林の整備、利便促進、生物多様性、水

表2 平成25年度 各種会計予算総括表 (単位：千円、%)

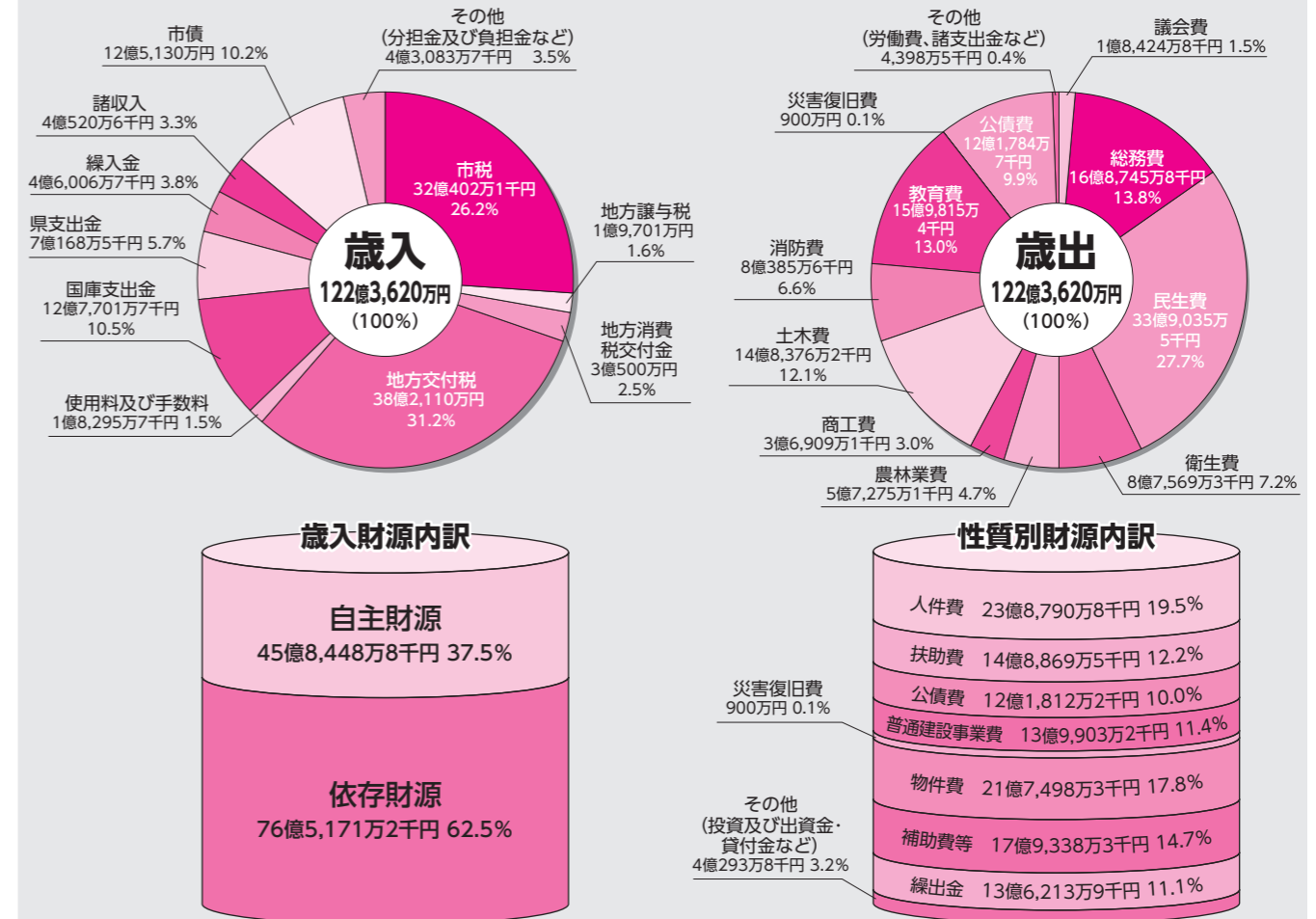
会計区分	平成25年度		平成24年度		比較	
	金額	増減額	金額	増減率	増減額	増減率
一般会計	12,236,200	132,730	12,103,470	1.1		
特別会計	国民健康保険事業	3,603,235	97,965	3,505,270	2.8	
	後期高齢者医療	313,860	▲2,684	316,544	▲0.8	
	介護保険	2,714,649	105,291	2,609,358	4.0	
	公共下水道事業	1,442,640	▲1,423,733	2,866,373	▲49.7	
	農業集落排水事業	99,796	4,867	94,929	5.1	
	東根財産区	608	▲1,495	2,103	▲71.1	
計	8,174,788	▲1,219,789	9,394,577	▲13.0		
企業会計	水道事業	1,032,337	56,200	976,137	5.8	
	収益的支出	1,032,337	56,200	976,137	5.8	
	資本的支出	300,725	▲138,441	439,166	▲31.5	
計	1,333,062	▲82,241	1,415,303	▲5.8		
合計	21,744,050	▲1,169,300	22,913,350	▲5.1		

## 予算審査特別委員会審査から

2月25日に設置された予算審査特別委員会(本田敏昭委員長、八島定雄副委員長)は、3月12日までの16日間にわたり平成25年度角田市一般会計、各種特別会計及び水道事業会計予算の審査を行いました。

4日には特別会計及び水道事業会計の趣旨説明、質疑を行った後、委員会に総務財政分科会、教育厚生分科会及び産業建設分科会を設置し、各分科会において5日と6日に審査を行いました。12日に、各分科会会長等から審査結果の報告があり、表決の結果賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

## 一般会計



## 特別養護老人ホームの整備について

小島 正 議員

議員▼特別養護老人ホームの整備について、私も入所したくても、できない多くの人のことを考えると、一日でも早くと考えています。しかしながら、次の点について質問します。今回の特別養護老人ホーム建設予定地を角田市が土地開発基金で購入した時の価格と特別会計で購入した利子別当分を含めると2億2,161万7,307円。処分した価格7,080万5,081万7,307円を差し引くと、1億5,081万7,307円のマイナスです。3分の1で売却したことになり、その根拠を伺います。

市長▼平成5年度に地権者から購入した土地購入費1億7,219万2,100円と比較しますと、1億1,399万2,100円減額となっています。22年度に実施した不動産鑑定評価額からはマイナス3.3%ですので、適正な処分価格です。

議員▼今回決定された事業者は社会福祉法人として

議員▼今回決定された事業者は社会福祉法人として

議員▼今回決定された事業者は社会福祉法人として

議員▼今回決定された事業者は社会福祉法人として

議員▼今回決定された事業者は社会福祉法人として





市道君萱小田線(115号・708号)の市道路線認定・構造・維持管理について 日下七郎 議員

議員▼君萱小田線が115号(3.5km)と708号(7.8km)の路線認定となり、神次郎字高久蔵下114(柴田町と3の境)から小田田荒井43(丸森との境界)までの角田市を横断し、国道・県道を結ぶ幹線道となつています。君萱小田線は、市道認定基準と舗装構造、今後の維持管理は市道1級とすべきではありませんか。

もの防衛施設周辺道路の整備は、平成25年度から、大型車の交通量が1日当たり100台以上250台未満であるA交通となつています。これに対し、その他市道708号の区間は、県営広域営農団地農道整備事業により整備された農道です。農道の舗装は、土地改良事業計画設計基準に規定された大型車交通量が1日当たり15台以上100台未満です。議員が指摘するように君萱小田線の幹線市道区間とその他市道区間については、交通量の差もなく、1路線です。今後、幹線市道の見直しの通知があり次第、対応したいと考えています。

- 「下議員」の他の質問
○地域の元気臨時交付金(地域経済活性化・雇用創出臨時交付金)を財源としての単独事業について
○一般職の任期付職員の実用等に関する条例の執行の留意について
○平成24年12月16日執行衆議院総選挙の開票事務について
○大河原町外1市2町保健医療組合の設立の瑕疵について
○一級河川半田川の旧青木排水機場の旧閘門の解体撤去工事及び橋の設置について
○第365回定例会の一般質問における旧石川重機跡地の占用許可に係る答弁後の事務執行について
○部設置条例及び行政組織規則について

議員▼過去にあった阿武隈中央公園のスポーツ施設の再整備についてどのように考えていますか。

市長▼パークゴルフ場やパークゴルフ場隣接の花畑などは阿武隈川空間構想により整備が進められたものです。しかし、河川敷内に整備を予定していましたバイクレス

キユー練習場やミニサッカー練習場などの整備については、東日本大震災の復興・復興及び放射能汚染に対する対応に多額の財政負担を伴う現状は大変困難です。また、角田中央公園のスポーツ施設関係ですが、平成25年度にはスポーツ指導員を増員し人的整備を図るほか、農村環境改善センターを体育館分館として利用できるよう用途変更も視野に入れ、スポーツ交流施設としての再整備も検討したいと考えています。

核とするスポーツ施設においては年間20万人程度の交流人口があり、利用者からは食事やお土産などを提供できる施設整備の要望があります。こういったことを含めて、一層の交流人口の拡大を図る観点から、賑わいの交流拠点として道の駅整備構想を進めています。議員▼道の駅の整備には、多額の予算が必要になると思いますが、再度市長の考えを伺います。市長▼国土交通省の都市再生整備計画の事業として採択されることになれば、この交付金をつけながら整備を進めていくこととなります。基本的には駐車場、トイレ、案内所、休憩施設の整備となります。そのほか販売施設等が必要になってくるわけですが、一気に行うのはなかなか大変だと思つています。土地の確保や造成、第一期、第二期、将来的なことで第三期あたりまでなるかどうか、とりあえずは第一期工事を早目に進めたいと思つています。温浴施設については、皆さん期待が大きいと思つていますが、なかなか単独でやるには難しい事業です。



施政方針について

今野林一郎 議員

議員▼市長はいろいろな場面での駅構想を発信していますが、具体的な内容がわかりません。現時点での道の駅構想の内容及び進捗状況を伺います。市長▼交通量調査を実施し、その結果と他自治体の道の駅との比較検討を終え、駐車場やトイレなどの休憩機能、道路利用者や地域の方々ための観光や防災の情報発信機能、地域づくりとともに行うための地域の連携機能、地元農産物の販売や軽食の提供及びコンビニなどの販売機能などを併せ持つ休憩交流施設として整備する方向で、現在具体的な財源の確保への取り組みを行つています。議員▼地場産品の販売拠点を考えているのであれば、運営する方や農家の

方など関係する方々に基本設計の前段階から参画してもらうべきではないでしょうか。市長▼関係者のご意見を取り込んでいくことを前提とした研究グループなどを立ち上げ、基本設計、実施計画を策定していきます。農産物等の販売等については産直を行っている方や生産者等からご意見を伺った方がよいというところについては、まさにその通りだと思つています。議員▼道の駅の販売施設の運営は、誰にお願いする予定ですか。市長▼販売施設の運営主体は大変重要だと考えています。今後、研究グループを立ち上げる中で明確になっていくものと思つています。議員▼集客力を上げる為、道の駅に温泉を掘り、



「空き家」問題への取り組みについて

八島定雄 議員

議員▼「空き家」問題(防災・防犯性の低下、衛生の悪化等)解決への取り組みについて、前向きな検討を行い、新しく条例を整備するなど、市民の要望に応えていく考えはありますか。市長▼条例を制定する場合、は、勧告から代執行まで、ある意味では強権的な措置となる内容を含

むことから、十分な検討が必要であると考へていきますので、平成25年度は実態調査を実施します。議員▼平成25年度の放射能除染計画の詳細説明を求めます。市長▼子どもが利用する公園等の除染を実施する予定です。除染対象施設は、空間線量率の平均値が国の除染実施基準である毎時0.23マイクロシーベルト以上の施設です。基本的な除染の方法ですが、その場所の空間線量率に応じて、土のところは覆土もしくは天返しを基本とし、これらの方法を空間線量率が基準値未満にならない場合のみ表土の除去を行います。芝生のところは深刈りを行い、敷地内の側溝は土砂上げを行います。除染により発生した除去土壌等は現場保管とし、除染関係ガイドラインに基づいて適切に管理します。市内公園等は、今年度実施している学校等と違い、面積の広いところ、狭いところ様々で、箇所数も多いことから、面積が広い角田中央公園、台山公園を各1工区とし、ま

すが、それ以外の公園は地区ごとにとまめて実施します。実施時期は、施設の利用状況を考慮してこれから決めます。議員▼体罰問題に関し、角田市内の学校の現状について、どのように認識し、対策を講じようとしていますか。教育長▼体罰は学校教育法第11条にあるとおり、絶対に行つてはいけない行為です。角田市の現状は、今年度小学校1件、中学校2件、計3件の報告がありました。3件とも児童生徒の授業態度に問題があった事例ですが、体罰であるため、保護者に謝罪し、了解をいただいています。今後、校長から職員会議等で教職員に対し体罰はいかなる場合もやってはいけない行為であることを徹底して指導するよう指示しました。また、体罰が発生した場合は体罰を行った教員、体罰を受けた児童生徒とその保護者に聞き取りを行うなどして速やかに教育委員会に報告するよう指示しています。



道の駅構想について

小湊 毅 議員

議員▼市長はいろいろな場面での駅構想を発信していますが、具体的な内容がわかりません。現時点での道の駅構想の内容及び進捗状況を伺います。市長▼交通量調査を実施し、その結果と他自治体の道の駅との比較検討を終え、駐車場やトイレなどの休憩機能、道路利用者や地域の方々ための観光や防災の情報発信機能、地域づくりとともに行うための地域の連携機能、地元農産物の販売や軽食の提供及びコンビニなどの販売機能などを併せ持つ休憩交流施設として整備する方向で、現在具体的な財源の確保への取り組みを行つています。議員▼地場産品の販売拠点を考えているのであれば、運営する方や農家の

方など関係する方々に基本設計の前段階から参画してもらうべきではないでしょうか。市長▼関係者のご意見を取り込んでいくことを前提とした研究グループなどを立ち上げ、基本設計、実施計画を策定していきます。農産物等の販売等については産直を行っている方や生産者等からご意見を伺った方がよいというところについては、まさにその通りだと思つています。議員▼道の駅の販売施設の運営は、誰にお願いする予定ですか。市長▼販売施設の運営主体は大変重要だと考えています。今後、研究グループを立ち上げる中で明確になっていくものと思つています。議員▼集客力を上げる為、道の駅に温泉を掘り、



# ～市民に開かれた議会を目指して～ 第7回議会報告会に255人

角田市議会では、市民の皆様に日頃の議会活動を身近に感じていただくため、1月21日から1月30日まで、市内15会場に出向き開催しました。(表3参照)  
はじめに「第6回議会報告会の意見・要望に対する検討結果について」、「子ども議会の結果について」報告を行い、その後、報告に対する質疑応答や地域の課題について意見交換をしました。

表3 第7回議会報告会開催状況

開催日時	会場	対象地区	参加者数(人)		
			男性	女性	合計
1月21日(月) 午後6時30分	西根自治センター	西根地区	17	0	17
	桜自治センター	桜地区	22	3	25
1月21日(月) 午後7時	藤尾自治センター	藤尾地区	17	1	18
1月22日(火) 午後6時30分	北郷自治センター	北郷地区	26	4	30
1月22日(火) 午後7時	小田自治センター	小田地区	13	0	13
	枝野自治センター	枝野地区	20	1	21
1月23日(水) 午後6時30分	角田自治センター	角田地区(東町、本町、東仲町、西仲町、天神町)	7	0	7
	西田町公民館	角田地区(西田町、東田町、横田町)	14	1	15
1月23日(水) 午後7時	野田生活センター	角田地区(野田)	5	2	7
1月24日(木) 午後6時30分	横倉自治センター	横倉地区	24	0	24
	高畑南公民館	角田地区(新中島南、新中島北、中島下、高畑南)	15	1	16
1月24日(木) 午後7時	東根自治センター	東根地区	13	2	15
1月25日(金) 午後7時	南町公民館	角田地区(西南町、東南町、立町、中島、北町、谷地町)	20	2	22
1月29日(火) 午後6時30分	新丁三区区民会館	角田地区(新丁、新丁東、新丁西、寺前)	19	1	20
1月30日(水) 午後6時30分	農村婦人の家	角田地区(老ヶ崎、豊室、古豊室)	4	1	5
合 計			236	19	255



▲桜自治センター

## 意見・要望の主なもの

### 議会に対して

**Q** 議会報告会を年2回から1回にしましたが、平成23年制定の議会基本条例にそぐわないのではないですか。  
**A** 市民の皆様からいただいた「議会活動や市政に対する意見、要望など」をさらに深く掘り下げて調査・研究し、議会からの政策提言につなげたいと考えています。  
したがって、これまでの年2回開催を1回とし、調査・研究に時間を費やすことで、議会報告会に参加した市民の皆様に対し、結果を示していきたいと思えます。

**Q** 子ども議会はどのような目的で、行ったのですか。

**A** 平成24年9月定例会から議会ライブ中継をインターネット配信することになり、このことを広く市民の皆様へ知らせるための記念事業として「角田市子ども議会」を開催しました。

また、子どもたちが、議会体験を通して、地方公共団体(市)の仕組みや働きを学習し、「自分たちの生活と政治(議会)の関わり」について理解するとともに、自分たちが生まれ育った角田市の「まちづくり」について考える機会とするものです。

### 総務財政常任委員会所管

**Q** 除染の進捗状況はどうなっていますか。

**A** 平成25年度は子どもが利用する公園等を優先的に実施する予定で、これらの進捗状況により、他の施設も順次進めていきます。

**Q** 旧健康センター跡地利用はどうなっていますか。

**A** 東日本大震災により復旧を優先すべき施設等が多く

あり、街なか交流拠点施設の整備は延期となっています。また、市民センターをはじめとする被災施設の復旧事業費が膨大となることから、それらの完了後に、当初の施設規模等を見直しながら整備していく方向です。

**Q** 角田女子高の跡地利用はどうなっていますか。

**A** 角田女子高の跡地は、宮城県教育委員会の行政財産となっており、跡地の一部は、現在、角田高等学校等の部活動等に使用されています。今後、活動団体と施設の需給バランスの変化により活用に変更が出てくると考慮しています。

### 教育厚生常任委員会所管

**Q** 特別養護老人ホームの建設計画は、その後どうなっていますか。また、グループホームもお聞きします。

**A** 【特別養護老人ホーム】事業者名…(仮称)社会福祉法人ふくじゅの森  
平成25年4月以降県補助金内示後に社会福祉法人設立認可予定

建設予定地…角田市岡字駅前北地内  
定員…100人  
平成25年度建設

平成26年4月オープン予定  
【グループホーム】  
事業者名…株式会社ジエイバック  
建設予定地…角田市梶賀字西地内  
定員18人  
平成25年度建設  
平成26年4月オープン予定

**Q** 学校給食センターが老朽化し移転することですが、どうなっていますか。

**A** 西根中学校跡地に建設予定している給食センターでは、高度な衛生管理とリスク分散、食育・地産地消の推進、省資源・省エネルギーなど地球環境に配慮した施設、食を通じた地域との交流、米どころの地域を活かした給食の提供を基本方針とし、食物アレルギー・防災時での対応等も含めた施設の建設を検討しています。

**Q** 墓地が欲しいです。市営墓地の拡大はできませんか。

**A** 市営墓地の区画数は

380区画あります。現在は空いている区画はありませんが、使用者の都合で空きが出た場合は墓地使用者を募集し、応募多数の場合は抽選で使用者を決定しています。  
現在は市営墓地を拡張する計画はありませんが、拡張するには数多くの需要が確実にあることが前提になります。

**Q** 混入ごみや地元以外の物が捨てていくのをどの様に指導していくのか、ごみの問題はどこに話せば良いのですか。

**A** ごみ集積所の管理は、各行政区が行っています。地元以外の方が捨てていくことについては、なかなか解決策は難しいですが、行政区長や環境衛生組合長と連携しながら、正しいごみの分け方・出し方を周知します。  
なお、悪質な場合は警察に連絡することも可能です。

**Q** 仙南広域のごみ焼却場の建設場所は決まったと思います。いつ頃、どのような炉になりますか。

**A** (仮称)仙南クリーンセンターの建設予定場所は、毛萱字西ノ入地区で、平成29年4月からの供用開始予定となりますが、機種や炉の詳細は今後検討していくこととなります。

### 産業建設常任委員会所管

**Q** 除雪基準はどうなっていますか。

**A** 除雪出動基準は積雪7cmで、測定場所は限定していません。積雪量が多い西根、小田の山沿いをパトロールして除雪対応の判断をしています。

**Q** 除雪する市道と除雪しない市道の区別はどうなっていますか。

**A** 主として幹線道路を除雪対象路線としています。また、角田市内の街中は、一部除雪していない路線がありますが、2月21日に該当路線に係る行政区長に集まっていたとき、現在の未実施路線については、除雪を実施するが、除雪作業の際に軒下にはき分けて、たまった雪については、地域住民で取り除いてもらう



よう、行政区でもはたらきかけを行ってもらうこととしています。

**Q 積雪が多くなると段階で除雪出動すれば効率よく除雪できるのではないですか。**

**A** 1回の除雪出動で市全域を除雪しますと、250万円ほどの経費がかかります。早い段階で除雪に入ると、さらに積雪となり、同じ箇所を2度除雪することにもなりますので、状況を判断して実施しています。

**Q 道路の凍結場所に撒く融雪剤をもらえると聞きましたが、撒く場所は自由ですか。また、どのくらいもらえますか。**

**A** 融雪剤の散布は、原則として市道に限定しています。配布数量は、おおむね個人で5袋、行政区、その他団体については10袋が上限です。

**Q 農業の館について、毎年2,000万円赤字のようですが、収支改善についての見通しはどうなっていますか。**

**A** これまでの実績については、少しずつですが伸びてきており、当初目標の6割くらいまで上がってきています。今後の目標としては実現可能な7割を目標にしたいと考えますが、そのためには、原料たい肥の安定確保や、水分調整を十分行うよう指導し熟成槽での燃料代を減らす取り組みや、さらに指定管理者が販売意欲を高めることのできるようなインセンティブ策などを通じて、少しでも向上していくよう努めます。



▲北郷自治センター

### 平成24年度行政視察の受け入れ状況

角田市議会では、毎年多くの自治体議会議員の皆様に、行政視察でお越しいただいています。今年度は、表4のとおり8つの自治体議会の行政視察がありました。視察の内容は、デマンド型乗合タクシーに関するものが多く、本市の先進的で、特色ある取り組みが認められているものです。視察の受け入れは、情報交換の場でもあり、観光振興にもつながるもので、今後も積極的に視察を受け入れ、全国に本市のまちづくりを情報発信していきます。

表4

No.	月 日	視察自治体名	視 察 内 容
1	4月25日	岩手県奥州市議会 議会改革検討委員会	議会改革検討会議の取り組み
2	7月17日	埼玉県坂戸市議会	デマンド型乗合タクシー
3	10月 4日	大阪府寝屋川市議会	デマンド型乗合タクシー
4	10月 9日	和歌山県海南市議会	デマンド型乗合タクシー
5	11月13日	福岡県みやま市議会 総務文教常任委員会	デマンド型乗合タクシー
6	11月14日	山梨県都留市議会 3常任委員会	東日本大震災における被災状況及び震災復旧・復興基本計画
7	1月23日	青森県三戸町議会 総務文教常任委員会	定住促進事業と効果
8	2月 1日	兵庫県淡路市議会	デマンド型乗合タクシー

# 議会運営委員会行政視察

●視察期間

平成24年11月20日(火)～21日(水)

●視察地・目的

- ①山形県河北町  
「議会基本条例制定後の取り組みについて」
- ②山形県庄内町  
「議会基本条例制定後の取り組みについて」

●視察所感

①山形県河北町  
河北町議会は、平成20年から議会運営委員会で議会基本条例について検討を重ね、制定に向けて取り組んできました。

平成22年12月15日、12月定例会において「河北町議会基本条例」を可決し、翌日の16日に公布、同日施行され、山形県内の町議会では2番目の制定となりました。

平成23年11月には河北町で初めての、第一回議会報告会を町内6地区において実施し、同年12月には第一回議会報告会の内容を「報告書」として町内の全戸に配布するとともに、平成24年2月に町長へ提出しています。

平成24年11月には第二回議会報告会を前回と同様、町内6地区にて開催し、

第一回目の反省を踏まえ名称を「議会報告会」から「議員と語る会」と変更して開催していました。

河北町議会では過去2回行った議会報告会の反省点として、①参加者の減少、若い人や女性の参加者が少ない。②広報宣伝方法の改善。③町民の声に対し政策提言に至っていない。などがあげられており、課題解決のために、大学などから講師を招き、議員全員を対象とした議員研修会を開催するなど、全力で取り組んでおりました。

②山形県庄内町

庄内町議会では、平成20年4月1日に議会基本条例を全国で12番目に制定しました。条例の内容は、理念(指針)を中心とした8条構成で、必要最小限に留めており、細部については議会会議規則及び議会運営規程で定めておられます。

庄内町議会の「議会活性化」と「開かれた議会づくり」への取り組みは特に進んでおり、「議会活性化」の主な取り組みとしては、議会報告会をこれまで4回開催しております。また、定例会終了後には、議会運営委員会を開催のうえ、会期日程・一般質問等での

発言内容・議事進行等について検証を行い、改善点については議会運営委員会に諮り全員協議会で協議を行うなど、様々な先進的取り組みを行っておりました。

「開かれた議会づくり」への取り組みでは、平成20年3月にインターネットを活用した議会中継の配信と議会ホームページに録画映像検索システムを導入し、議会広報紙のコンクールでは何度も受賞するなど、議会改革に対する強い意気込みを感じました。

今回の視察では数多くの参考事例がありましたので、今後の取り組みに十分に生かせるよう頑張りたいと思います。



▲庄内町議会議場にて

# 市議会6月定例会

## 日程(予定)のお知らせ

- 6月 3日(月) 招集告示、会派代表者会議  
 6日(木) 議員協議会、議会運営委員会  
**10日(月) 本会議** (提案理由の説明)  
 会派代表者会議  
 11日(火) 議会運営委員会  
 14日(金) 常任委員会 (請願審査)  
**17日(月) 本会議** (質疑・自由討議)  
 会派代表者会議  
 18日(火) 常任委員会 (議案審査)  
 19日(水) 常任委員会 (議案審査)  
 20日(木) 議会運営委員会  
**21日(金) 本会議** (討論・表決・一般質問)  
**24日(月) 本会議** (一般質問)  
 25日(火) 議会運営委員会  
**26日(水) 本会議**

※請願及び陳情等の提出期限は、**6月3日(月)**までとなります。  
 ※本会議の開会時刻は、**午前10時**です。  
 ※**太文字**はライブ配信を行います。

## 議会を傍聴しませんか。

定例会は、年4回開催されます。皆さんの身近な問題が審議されており、どのような方針で市政が進められていくのか知ることができます。

お気軽に足を運んでみませんか。

また、**インターネットを利用したパソコン、各地区自治センターのテレビ**及び市役所東庁舎1階の市民ホールのテレビでも議会展覧がご覧になれます。

※日程は変更される場合がありますので、傍聴を希望される場合は、議会事務局 (☎63-2124) にお問い合わせください。

### 第366回(平成25年2月)定例会

傍聴者数	27名
インターネットライブ中継視聴者数	54名

## 議会日誌

### 1月

- 15日 全員協議会  
 会派代表者会議  
 21日 議会報告会(西根自治センター)  
 議会報告会(榎尾自治センター)  
 議会報告会(藤尾自治センター)  
 議会報告会(北郷自治センター)  
 議会報告会(小田自治センター)  
 青森県三戸町議会議員  
 行政視察  
 23日 議会報告会(枝野自治センター)  
 議会報告会(角田自治センター)  
 議会報告会(西田町公民館)  
 議会報告会(野田生活センター)  
 震災復興要請活動(24日・東京都)  
 24日 議会報告会(横倉自治センター)

### 2月

- 12日 第366回定例会招集告示  
 8日 宮城県市議会議長会春季定期総会  
 7日 全国市議会議長会基地協議会総会  
 6日 議員研修会  
 1日 かくだ市議会だより170号発行  
 兵庫県淡路市議会議員行政視察  
 全員協議会  
 会派代表者会議  
 30日 議会報告会(新三三三民会館)  
 議会報告会(農村婦人の家)  
 29日 議員協議会  
 28日 会派代表者会議  
 25日 議会報告会(南町公民館)  
 議会報告会(東根自治センター)  
 議会報告会(高畑南公民館)

- 13日 会派代表者会議  
 15日 議員協議会  
 19日 議会報告会(第1日)  
 20日 会派代表者会議  
 25日 議会運営委員会  
 26日 仙南地域広域行政事務組合議会(定例会)  
 28日 議会運営委員会  
 29日 定例会本会議(第2日)  
 30日 予算審査特別委員会(第1日)  
 31日 会派代表者会議  
 仙南地域広域行政事務組合議会(定例会)  
 3日 議会運営委員会  
 4日 会派代表者会議  
 5日 第366回定例会本会議(第1日)  
 6日 会派代表者会議  
 7日 議会運営委員会  
 8日 仙南地域広域行政事務組合議会(定例会)  
 9日 会派代表者会議  
 10日 仙南地域広域行政事務組合議会(定例会)  
 11日 議会運営委員会  
 12日 会派代表者会議  
 13日 仙南地域広域行政事務組合議会(定例会)

### 3月

- 4日 予算審査特別委員会(第3日)  
 5日 会派代表者会議  
 6日 予算審査特別委員会総務財政分科会・産業建設分科会  
 7日 予算審査特別委員会教育厚生分科会  
 8日 総務財政常任委員会  
 9日 産業建設常任委員会  
 10日 教育厚生常任委員会  
 11日 会派代表者会議  
 12日 予算審査特別委員会(第4日)  
 13日 角田市農業の館の管理運営に関する調査特別委員会  
 議員協議会  
 定例会本会議(第4日)

### 4月

- 14日 定例会本会議(第5日)  
 15日 議会運営委員会  
 16日 定例会本会議(第6日)  
 17日 議会運営委員会  
 18日 議会だより編集会議  
 19日 仙南地域広域行政事務組合議会臨時会  
 20日 議会だより編集会議  
 21日 議会だより編集会議  
 22日 議会だより編集会議  
 23日 議会だより編集会議  
 24日 議会だより編集会議  
 25日 議会だより編集会議  
 26日 議会だより編集会議  
 27日 議会だより編集会議  
 28日 議会だより編集会議  
 29日 議会だより編集会議  
 30日 議会だより編集会議  
 31日 議会だより編集会議

## 編集後記

新年度が始まり、学校や職場では緊張しながらも夢と希望に満ちあふれ、心新たにスタートしたことを思います。

角田市議会では、平成27年8月供用開始に向け、新角田市学校給食センターの建設に対して議論を重ね、検討しているところですが、食の安心・安全、食育、そして子ども達から喜ばれる、よりよい給食センターにしたいと思っています。

なお、今年度も「開かれた議会」を目指しながら、議員一同市民の負託に応え、市民生活の向上及び市勢の発展に寄与するよう頑張る決意でありますので、今後とも市民の皆様のご意見と一人でも多くの議会傍聴をお願い申し上げます。